

議会報告会・広聴機能の強化による政策サイクルの構築（案）

議会報告会は、飯田市自治基本条例に規定されている「開かれた議会運営」また「議会への市民参加の推進」を果たすための取組と位置付け、報告会を起点に市民の声を政策づくりに反映できるように取り組むことを目的とし、事業を展開してきた。年々報告会への参加者が増加している状況や、市民意識も多様化してきていることから、さらなる広聴機能の強化が求められている。

飯田市議会が行う広報広聴に関する規程の所掌事務として「議会報告会の企画運営及び市民意見の取り扱いに関する事項」が定められており、当委員会としては、改めて議会報告会の意義を考え、子育て世代、若者、女性などに対象を拡大した「タウンミーティング」の開催、広報広聴委員会と常任委員会の連携強化を図る「企画準備会」の設置などで広聴機能の強化を図ることにより、市民の皆さんの声をより政策に反映させていきたい思いから、現状考えられる政策サイクルを整理した。

※ 委員任期と合わせ、基本2年を1サイクルの組み立てとしてあるが、1年で完結する場合はこの限りではない。

